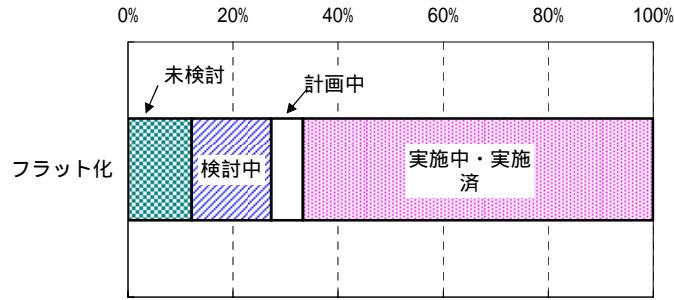
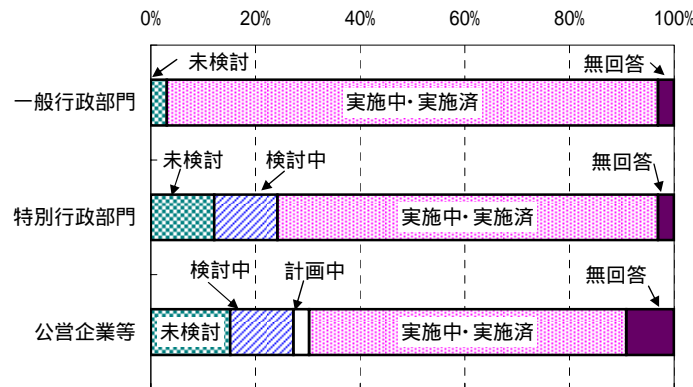


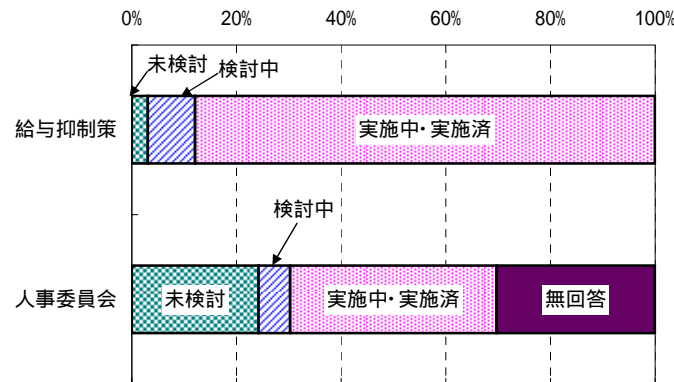
第2-2-1図 組織・機構の見直しへの取組状況



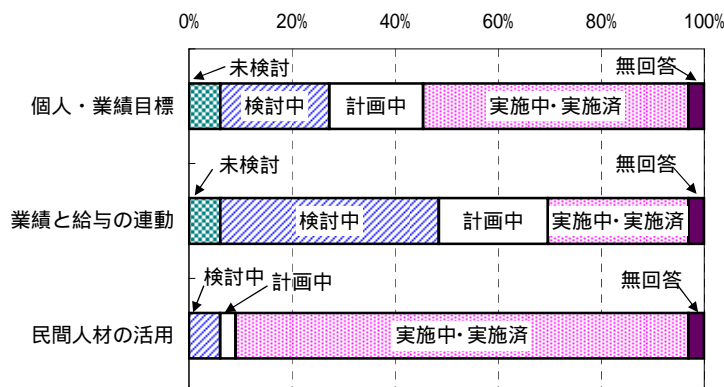
第2-2-2図 定員管理の実施状況



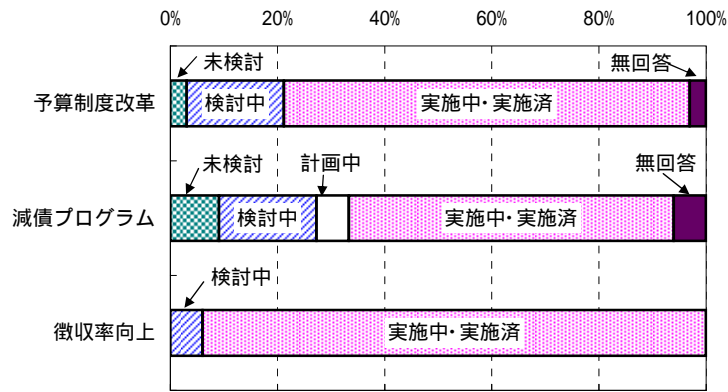
第2-2-3図 給与抑制の取組状況



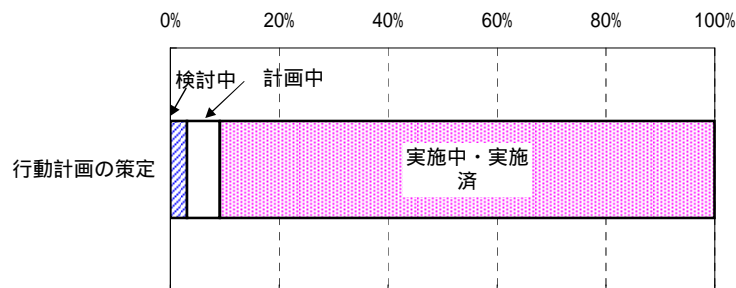
第2-2-4図 人材育成、多様な人材確保への取組状況



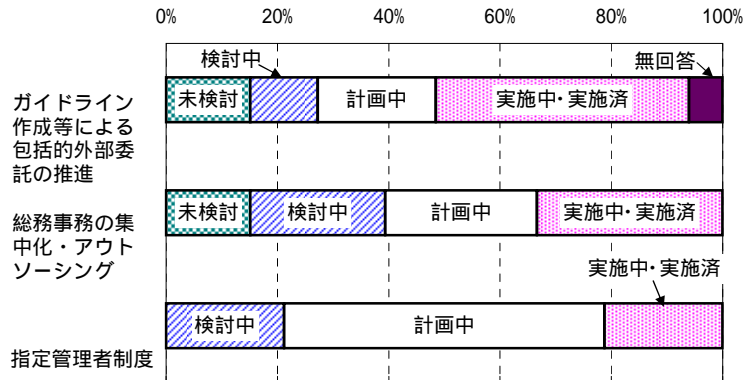
第2-2-5図 財政健全化への取組状況



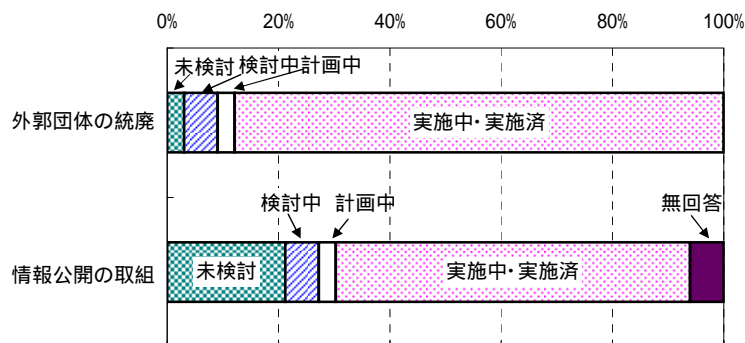
第2-2-6図 公共工事のコスト削減への取組



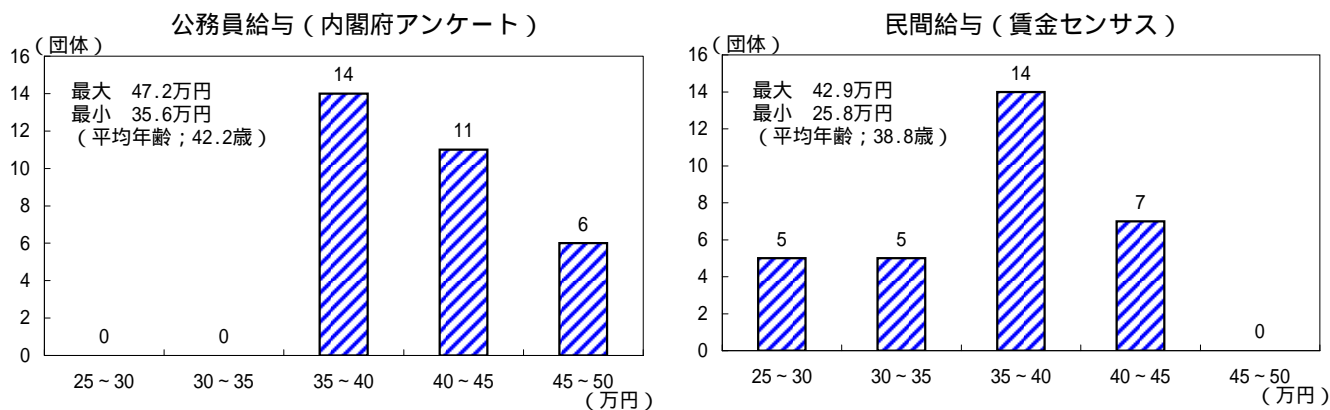
第2-2-7図 民間委託等推進への取組状況



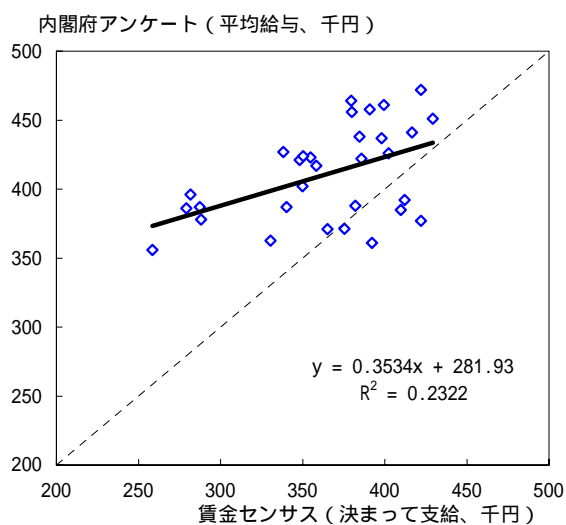
第2-2-8図 外郭団体の見直しへの取組状況



第2-2-9図 給与額別度数分布図(2003年)

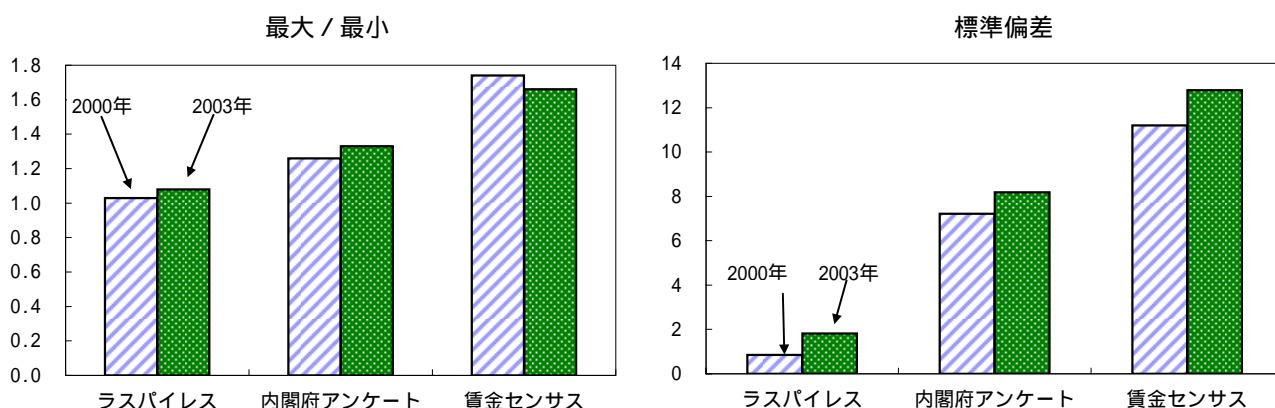


第2-2-10図 民間給与と地方公務員給与の相関(2003年) 第2-2-11表 給与関連指標のばらつき(2003年)



	ラスパイレス 指 数	内閣府 アンケート (平均給与)	賃金センサス (定期給与)
最大値	103.8	114.9	117.6
最小値	95.8	86.6	70.8
最大/最小	1.08	1.33	1.66
標準偏差	1.82	8.19	12.78

第2-2-12図 給与関連指標のばらつきの変化



- (備考) 1. 上の図表はすべて、総務省調べ、内閣府「地方の行政改革の推進に関するアンケート調査」、厚生労働省「賃金構造基本統計調査」により作成。
2. 第2-2-11表及び第2-2-12図は、「地方の行政改革の推進に関するアンケート調査」は、行政職(諸手当込み)の平均給与のデータを、「賃金構造基本統計調査」は、事業所規模1,000人以上、サービス業の決まって支給する給与(定期給与)のデータを用いて、平均を100として指数化した数値を使用。
3. サンプルは、内閣府「地方の行政改革の推進に関するアンケート調査」で「平均給与」及び「ラスパイレス指数」に関し回答のあった31団体。
4. 平均年齢については、幾何平均。
5. 「最大/最小」は、各データの最大値を最小値で除した値を示す。